

節目の検診

年齢は令和9年3月31日時点

骨検診



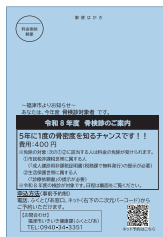
費用：400円

対象年齢：40、45、50、55、60、65、70歳の女性

検査方法：腕のレントゲンを撮影し、骨密度を調べる

注意事項：

対象者には4月に受診券(ハガキ)を送っています。骨検診の表記がある日程のみ受診可能です。妊娠中または妊娠している可能性のある方は受診できません。



歯科検診



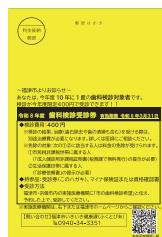
費用：400円

対象年齢：20、30、40、50、60、70歳のみ

検査方法：実施医療機関(歯科)を受診し、歯と歯茎の検査を行う

注意事項：

対象者には4月に受診券(ハガキ)を送っています。実施医療機関に直接予約してください。検診の結果、治療(歯石除去や歯の清掃も含む)を受ける際には別途治療費が必要です。



実施医療機関はこちら



その他(オプション)

前立腺がん検診 推奨年齢は50歳以上



費用：2,200円

対象年齢：30歳以上

前立腺がん検診以外の健(検)診を受診する男性

検査方法：血液検査により、PSA(前立腺特異抗原)の値を調べる

注意事項：PSA値は前立腺がんの腫瘍マーカーです。前立腺肥大症や前立腺炎など、がん以外で上昇することもあります。

胃がんリスク検診



費用：集団 4,400円
センター 5,060円

対象年齢：40歳以上
かつ胃がん検診を同時に受診する人

検査方法：血液検査により、ピロリ菌感染の有無とペプシノゲン値の検査を行う

注意事項：胃がんそのものを見つける検査ではありません。胃酸の分泌を抑えるプロトンポンプ阻害薬を内服している方は主治医にご相談ください。

健(検)診料金の免除

下記の対象者は**健診日**に必要な書類を持参してください。

特定健診、後期健診、前立腺がん検診、胃がんリスク検査についての免除はありません。
当日必要書類を持参されていない場合は免除できません。

免除対象者	免除項目	必要書類
住民税非課税の人(同じ世帯に住む人全員)	がん検診・骨検診・歯科検診	非課税証明書(健診用) ※税務課で無料交付(交付日から3か月有効)
生活保護受給者	基本健診※1・がん検診・骨検診・歯科検診	診療依頼書
21歳の女性(H17年4月2日~H18年4月1日生)	子宮頸がん検診	市から5月にクーポン券を送ります
41歳の女性(S60年4月2日~S61年4月1日生)	乳がん検診(マンモグラフィ)	

※1：生活保護受給者の方には、特定健診ではなく、基本健診のご案内を送付します。名称が異なるのみで、健診内容は特定健診と同じものです。